



茂田 信三 議員

質問
監査委員は有資格者を！
公正中立であるべきだ

答弁
現状の体制で行っていく

茂田議員の
質問動画



議員

道の駅の住民投票の署名は約4千名、多数の方に言われたことは、このような大事なことを議会はなぜ賛成したのか、また議論が二分しているのに、なぜ監査委員は報告並びに調べないのかと多数の意見があった。議会選出監査委員、

識見監査委員に対し一日の監査で月額報酬4万5千円は、あまりにも高額過ぎるのではないか、議員は月額40万円の報酬があり、その他である。議会運営委員、他の委員でも一日2千円である。本来ならば、それも廃止してもらいたい。

市長

県内市町村平均値よりも低く、報酬については妥当である。

議員

監査委員報酬は、下妻広域組合一日6千6百円である。専門性が必要ということであるが、二人とも特別な資格を有していない。多様化の時代、専門的な資格を有する人を選ばなければならない。農業委員も議会選出は廃止している。なぜ監査委員だけが議会選出を行っているのか、悪しき慣習はやめ

るべきである。

監査委員事務局長

議会選出は自治体の公正と能率確保のため必要である。

議員

地方分権21世紀ビジョン懇談会の提案は、監査委員の天下り廃止、外部監査の活用、第三者機関の設置、また高給であるため天下りのポスト化している。現在の議会選出監査委員においては平成23年から4年間、令和元年から2年間、令和3年から2年間、都合8年間である。あたかも自分の指定席のように思われてならない。

同じ人は、金融機関では数年で転勤をする。それは、癒着や思い過ごしがあるからである。議会選出監査委員の場合、我々が議場で採択の岐路に立っている時、賛成討論をしている。例えば、水海道有料道路の件、アグリサイエンス補助金の件、道の駅の件、監査委員は公正、中立でなければ正しい監査ができない。だから、農業委員と同様に議会選出をやめなければならぬ。

ぜひ、専門知識のある人材を！



遠藤 章江 議員

質問
お隣に何ができるのかも知らないで、道の駅の土地を買うのですか？

答弁
現時点でその内容はまだ確定して
いない

遠藤議員の
質問動画



議員

道の駅の隣に建設予定の民間集客施設の計画はどうなっているか。

産業振興部参事

道の駅が2ヘクタール、隣の2ヘクタールに戸田建設(株)が民間集客施設を建てテナントを募集する。

議員

答弁はこれまで何回聞いても同じ。私たちが家を建てようと思えば土地を見に行く時には、隣にどんな人が住んでいるか、どんな家が建つか、これは購入時の重大案件である。「戸田建設がやってくる」「テナントを募集する」として分かってくると、道の駅の土地を購入する議案を議決するのか、八百屋が来るのか、魚屋が来るのか、靴屋が来るのか、洋服屋が来るのか、何も分からないのか。

産業振興部参事

道の駅のオープンに合わせ民間集客施設も令和5年3月にオープンする予定のため、現時点でその内容はまだ確定していない。

議員

本会議において、道の駅の土地取得5億2千万円の議案を議決す

る段階で、しっかりとした事業説明がなければ議決する判断材料が乏しく、賛成はできない。土地の価格5億2千万円の妥当性はどうか。

産業振興部長

1平方メートル当たり4万円と想定した。購入価格は、令和2年度実施の不動産鑑定業務により算出された価格で、妥当である。

議員

隣接する保留地は坪12万円から売られている。当市に限っては坪13万2千円であり、高いと私は思う。もし購入するならば、当初の事業計画の坪単価11万7千円で売っていたいただきたい。今後、当市は圏央道インター周辺を補助金の受皿として、様々な事業に補助金を入れながら戸田建設(株)と共に事業を展開していかう。

成功すれば良いが失敗した時は、その負債を背負うのは常総市であり私たち市民である。これから民間集客施設に補助金は入るのか。

産業振興部参事

民間集客施設には補助金は入らない。